

平成30年度 北海道開拓の村 企画展

写真にみる開拓の姿 3

～開拓期のくらし～

会期 2018年12月8日(土)～2019年2月17日(日)

休館日：2月4日(月)を除く月曜日(祝日の場合翌日火曜日)、12月29日(土)～1月3日(木)



浜に打ちあがった鯨(余市・大正期) 一般財団法人北海道歴史文化財団所蔵

会場：北海道開拓の村 旧開拓使札幌本庁舎(ビジターセンター)2階ホール

料金：北海道開拓の村入場料金のみ(一般800円、大学生・高校生600円)

※65歳以上の方、中学生以下の子ども、障がい者手帳をお持ちの方は無料

※高校生に限り土曜日の入場は無料

北海道の開拓の様子は多くの写真により記録されのこされてきました。多くの方がご存じの名所や旧跡となった建造物等、歴史的イベントの写真はもちろんですが、開拓当時の人々の様子など、目にする機会が少なくありません。

過去2年に渡り、交通インフラ、産業振興の姿をお伝えしてきましたが、今年は、『開拓期のくらし』をテーマに、当時の人びとの日々の生活、特別なハレの日の様子、農漁業や林業に携わる人々や商店の様子などといった、さまざまな暮らしの様子をご覧いただきます。

■ 関連講座「写真に見る開拓の姿」①～③

- ①『写真にみる開拓の姿 祭りと祝賀行事』
12月15日(土) 13時30分～15時30分
内容：祭りや祝賀行事などの「ハレ」の日に撮影された記念写真から人々の暮らしを読み解きます。
講師：細川健裕(当村学芸員)
- ②『写真にみる開拓の姿 北海道の冬をくらす人々』
1月19日(土) 13時30分～15時30分
内容：今では当たり前の北海道での冬の過ごし方。
当時はどのような様子だったのか、冬への備え・冬の暮らしを紹介します。
講師：平井郁(当村学芸員)
- ③『写真にみる開拓の姿 店先ノスタルジー』
2月9日(土) 13時30分～15時30分
内容：店先に並べられた商品、行きかう人々など、店構えとともに郷愁を感じさせる被写体を読み解きます。
講師：中島宏一(当村館長・学芸員)

会場：ビジターセンター地下講堂

申込：各開催日の1ヶ月前より【申込先：北海道開拓の村Tel011-898-2692】

※事前に申込された方は入場無料

■ 関連「食」イベント

開拓期の暮らし・味わう冬の食文化として開催します。
この機会に召し上がってみませんか？

- ①大漁を願う正月料理 クジラ汁
日時 1月19日(土) 11:00～
内容 クジラ汁を100食限定で提供します
- ②北海道にひろがる 三平汁
日時 2月9日(土) 11:00～
内容 旧青山家の三平汁を100食限定で提供します
※いずれも開拓の村へ入場された方へご提供します



お問合せ 野外博物館北海道開拓の村

〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌50-1 Tel) 011-898-2692

URL) <http://www.kaitaku.or.jp>